

(別紙1)

令和7年度 社会福祉法人ささゆり会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人ささゆり会		法人番号		1140005013445			
法人代表者氏名	笹山 周作							
法人の主たる所在地	兵庫県姫路市御立東5丁目1番1号							
連絡先	079-291-6666							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	—							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和 7 年 6 月 9 日							
評議員会の承認年月日	令和 7 年 6 月 26 日							
会計年度別の社会福祉 充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和6年度 末現在)	1か年度目 (令和7年度 末現在)	2か年度目 (令和8年度 末現在)	3か年度目 (令和9年度 末現在)	4か年度目 (令和10年 度末現在)	5か年度目 (令和11年 度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	14,640 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円
	うち社会福祉充実 事業費(単位：千円)		▲14,640 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円
本計画の対象期間	令和7年8月1日～令和8年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	ICT・介護ロボット導入事業	社会福祉事業	新規	ICT・介護ロボットの導入により、業務効率化と職員の負担軽減を目指す。	有	60,000 千円
	小計					60,000 千円
2か年度目						

	小計					
3 か年 度目						
	小計					
4 か年 度目						
	小計					
5 か年 度目						
	小計					
合計						60,000 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業 (小規模事業)	介護業務における労働環境改善を図る為、介護ロボットの導入により職員の業務の効率化、業務の支援の取り組みを行う。
② 地域公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1 か年度目	2 か年度目	3 か年度目	4 か年度目	5 か年度目	合計
ICT・介護 ロボット 導入事業	計画の実施期間に おける事業費合計	60,000 千円					60,000 千円
	社会福祉充実 残額	14,640 千円					14,640 千円
	補助金	40,000 千円					40,000 千円
	借入金						
	事業収益	5,360 千円					5,360 千円
	その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	ICT・介護ロボット導入事業	
主な対象者	—	
想定される対象者数	—	
事業の実施地域	姫路市	
事業の実施時期	令和7年8月1日～令和8年3月31日	
事業内容	人手不足を補うため、ICTと介護ロボットを活用して業務効率化と介護の質向上を図る。また、職員の負担軽減を目指す。これには、遠隔監視システムや自動化された介護支援デバイスの導入が含まれる。例えば、センサー技術を用いて介護現場の状況をリアルタイムで把握し、適切な対応を迅速に行うことができるようにする。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	ICT・介護ロボットの導入
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	1か年度目 ● ICT・介護ロボットの導入費 導入費用=60,000千円 合計 60,000千円	
	合計	60,000千円（うち社会福祉充実残額充当額 14,640千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由